

スマートフォンを活用した「いた Pay 健幸ポイント」について

1 目的

区民一人ひとりが「現状と健康づくりの必要性を認識」し、「個々のライフスタイルに合ったツールを利用」しながら、健康意識の醸成、健康活動の継続、健康管理の習慣化をめざし、健康寿命の延伸、医療費の削減につなげることを目的とする。特に運動習慣や食習慣の改善等への関心の薄い「健康無関心層」や、時間に余裕がない働き盛り世代、子育て世代等をメインターゲットとして事業展開を行っていく。

2 事業の概要

「板橋区デジタル地域通貨アプリいたばしPay（以下、「いたばしPay」という。）」内に、新たに健康メニューを設け、目標歩数の達成や健康データの入力、イベントへの参加などの健康づくり活動に対して、いたばしPayで使用できるポイントを付与する。

(1) 事業名

いたPay健幸ポイント

(2) 開始時期

令和5年9月1日（金）

(3) 目標人数

5,000人

(4) 周知方法

加盟店・いたばしPay登録者への案内、区公式LINE、広報いたばし、町会・自治会掲示板、小・中学校（保護者）など

(5) 機能

歩数や条件の達成によるポイント付与、日々の健康管理、健康情報の配信、アンケート機能など

(6) ポイント付与

歩数による自動付与、二次元バーコード読み取りによる付与、抽選による付与

【健康メニュー画面イメージ】



板橋区商店街振興組合連合会が運営する「いたばし Pay」の機能を拡充し、健康支援サービス機能を有する健康メニューを開発・運用する(上図参照)

- ① 1日の歩数が8,000歩を満たした場合 1ポイント
- ②キャンペーン期間内の登録 100ポイント
- ③健康情報の入力（体重と朝食摂取の両方入力で） 1ポイント
- ④お知らせ配信の閲覧 1ポイント
- ⑤セミナー・イベント等への参加 50～100ポイント
- ⑥アンケートへの回答 100～200ポイント

3 「いた Pay 健幸ポイント」と連携する健康づくりイベントについて

コロナ禍を経て、新しい生活様式を踏まえた事業手法が求められる中、令和元年度まで実施していた「いたばし健康まつり」をリニューアルし、年間を通して区内各地域で、区民の健康課題に沿った展示やイベントへの出展「いたばし健康キャラバン」を試行的に実施している。

「いた Pay 健幸ポイント」の実施に併せ、「いたばし健康キャラバン」で実施しているセミナーやイベント等において、参加によるインセンティブ付与を通じた動機付けを行う。また、課題となっている健康無関心層へのアプローチを強化するため、区が発信する各種健康情報等へのアクセスと「いた Pay 健幸ポイント」のポイント付与を連動させることで、区民の健康づくり活動の習慣化・継続を支援し、区民の健康分野のDX化・SDGs・地域ブランド力の向上を実現する。



《情報配信またはポイントを付与するセミナー・イベント（予定）》

内容	日時	内容	日時
健康月間展示（区役所1階・健康福祉センター）	9/11～15	いい歯の日イベント	11/6～8
中央図書館連携展示	9/25～28	農業まつり出展	11/11・12
健康づくり活動巡回展示	9/29～（随時）	歯科講演会	11/19
大学祭への出展	10月中旬～（随時）	板橋区医師会医学会区民公開講座	12/3
板橋区民まつり	10/21・22	健康セミナー	2月予定
民間企業との連携展示	（随時）		

4 問い合わせ

健康生きがい部（保健所）健康推進課健康づくり係 Tel 3579-2727